

平成18年第10回教育委員会記録

平成18年7月12日（水）

杉並区教育委員会

教育委員会記録

日 時 平成18年7月12日(水) 午後2時00分～午後2時20分

場 所 教育委員会室

出席委員 委員長 丸田 頼一 職務代理者 宮坂 公夫
委員 大藏 雄之助 委員 安本 ゆみ
教育長 井出 隆安

欠席委員 (なし)

出席説明員 事務局次長 佐藤 博継 学校適正配置担当部長 小澄 龍太郎

庶務課長 松岡 敬明 学校適正配置担当課長 吉田 順之

杉並区師範館長 田中 哲 学校運営課長 井口 順司

学務課長 渡辺 幸一 指導室長 種村 明頼

社会教育スポーツ課長 赤井 則夫 科学館長 渡邊 昇

済美教育センター所長 根本 信司 済美教育センター副所長 植田 敏郎

中央図書館長 原 隆寿 中央図書館長 齋木 雅之

事務局職員 庶務係長 小今井 七洋 法規担当係長 石井 康宏
担当書記 佐藤 守

傍聴者数 5名

会議に付した事件

(報告事項)

- (1) 杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認一覧
- (2) インドとの図書交流の実施について

目 次

会議録署名委員の指名について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

報告事項

(1) 杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認一覧・・・・・・・・ 3

(2) インドとの図書交流の実施について・・・・・・・・・・・・ 5

委員長 では、定刻になりましたので、始めさせていただきます。

本日、第10回の教育委員会定例会でございます。よろしくお願いいたします。

本日の議事録の署名委員は安本委員にお願いいたします。本日の議事日程は、ご案内しましたとおり、報告が2件となっております。

今日は暑いですので、上着の着脱はご自由になさっていただければと思います。

では、日程第1、報告事項の聴取に入ります。

初めに、「杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認一覧」についての説明を社会教育スポーツ課長からお願いいたします。

社会教育スポーツ課長 それでは、ご説明させていただきます。

まず、今月分でございますけれども、新規が11件でございます。社会教育スポーツ課が3件、同じく社会教育センターが5件、それから庶務課が3件の11件でございます。内訳は、共催が5件、後援が6件でございます。

1ページ目をお開きいただきたいと存じます。

まず、新規の後援でございますけれども、「すぎなみネイチャーゲームの会」が「ネイチャーゲームを楽しもう 夏の夕暮れ編」ということで、善福寺公園の会場で行うものでございます。

それから、次が「自分未来クラブ」というところが「ヤング・アメリカンズ・ミート・ジャパニーズキッズ」ということで、杉並公会堂で実施するものでございます。

それから、3件目が「オルケストラプレットロ」、これはマンドリンの演奏でございますけれども、「第4回マンドリン演奏会」を杉並公会堂で実施するものでございます。

次に、3ページ目をご覧いただきたいと思います。

これは新規の共催でございます。

家庭学級の共催でございますけれども、1点目が「堀ノ内幼稚園父母と教師の会」が「子どもと親の心と身体を育てる勉強会」ということでございます。

それから、次に、「子どもの本を楽しむ会本の森の仲間」が「子どもの本を楽しむ会」を西荻図書館で実施するものでございます。

次が、「家庭倫理の会」が「見直そう家庭の力を！」というところで、産業商工会館で実施するものでございます。

それから、「東原中学校PTA」が「おいしく楽しく体づくり」ということで、東原中学校で実施するものでございます。

それから、共催の5点目が、「杉並第八小学校」で「インターネット安心・安全教室」ということで、杉並第八小学校で実施するものでございます。

次に、4ページ目をお開きいただきたいと存じます。

新規の後援が3件でございます。

「エコクラブ杉並」ということで、「夏休み親子製作講習（シリーズ1）廃品から自然エネルギーの教材作り」、2点目が同じく「エコクラブ杉並」が行う「夏休み親子製作講習（シリーズ2）廃品から自然エネルギーの教材作り」、3点目が「ソーラーエネルギー協会」が行う「エネルギー環境教育リーダー養成講座」というものでございます。

以上が新規共催・後援でございます。

以上でございます。

委員長 ただいまのご説明にご質問、ご意見ございましたらお願いします。

大藏委員 1枚目の3番目の「オルケストラプレットロ」の事業の開催は、19年9月9日ですね。これ来年の9月ですね。その次のページの、これは前からやっているんですが、35番の「コール・フロイント」が行うものも19年9月8日なんですね。

これはどれぐらい先までのものを受け付けて承認をするんですか。

社会教育スポーツ課長 お答えいたします。

これは会場が杉並公会堂でございまして、公会堂の使用が後援の場合ですと、申し込みが1年以上前ということでございまして、杉並公会堂で実施することになりますと、やはりどうしても申し込み期限の関係で、1年以上前に後援の承認をしないと、やはり後援の意味がなくなるということで実施しているものでございまして、他の施設等はもう少し短い期間でも済みます。

大藏委員 杉並公会堂はいつまで先のものを受け付けるんですか。

社会教育スポーツ課長 一般の関係が、確か1年前から1年半前で受け付けますから、共催・後援事業だとその前から申し込めるということでございます。

大藏委員 すると、これが大体限度ぐらいのところですか。

社会教育スポーツ課長 そうです。

大藏委員 それでは、杉並公会堂はそういう予約のものがあるとして、それ以外のものだったらどれぐらい先のものを承認するんですか。

社会教育スポーツ課長 名義使用承認期間は、原則、承認した日から当該事業終了までで、6ヶ月を限度としております。ただし、事業の性質上、やむを得ない場合の例外規定を設けておりまして、杉並公会堂のように事業実施会場の利用申し込み時期が6ヶ月以上前の場合は、事業の性質上やむを得ない場合に該当するとして、事業終了まで6ヶ月を超えますが、承認を行っているということでございます。

大藏委員 わかりました。

委員長 それでは、ほかにございましたらお願いします。

ほかにございませんか。

では、意見聴取したことにいたしまして、次に移ります。

引き続きまして、「インドとの図書交流の実施について」のご説明を中央図書館長からお願いいたします。

中央図書館長 それでは、私の方からご説明申し上げます。

まず1点目、交流の趣旨でございますが、いわゆるこれまでの経過と考え方ということで整理申し上げますと、本年4月、杉並区長を団長といたしまして区議会議員等、杉並区の関係者も20名弱参加をされておりますが、この記載のような「日本・インド地方議員友好親善訪問団」が訪印した際、ガンジー思想の普及活動を目的とした団体から、杉並区の図書館へぜひ寄贈したいということで図書が贈られまして、ぜひガンジーについて、それぞれ住民の方に読んで欲しいと、そういう趣旨の思いが託されたところでございます。これを受けまして、先に閉会いたしました第2回区議会定例会におきまして、平和に関してのメッセージなどしかるべき対応をすべきと、こういう指摘、提言というものがなされたところであります。

一方、インドでございますが、これはご存じのとおり、経済の自由化政策に取り組んでいる中で、経済の拡大化傾向というものが今日までずっと引き続いておりまして、国際社会の中でも高い地位を占めつつあるということが言えようかと思えますし、また日本ともそれぞれ多くの価値観というものを共有しているということが言えようかと思えます。

こうした状況の中で、来年、2007年は日印文化協力協定の締結から50周年を迎えることとなりますので、「日本におけるインド年」、「インドにおける日本年」と、こうしたことが昨年の4月、小泉総理がインドに訪問した際、インドの新政権と合意に達したという状況がございます。また、翻って杉並区を見ますと、チャンドラ・ボースの供養碑があるということは、また周知の事実かと思えます。

こうした中で、アジアの同胞として、地方政府レベルでも友好親善を深めていくということは価値があり、意義深いことだというふうに考えますが、ただ、まだインドとの自治体交流というのは非常になじみが薄いところです。現時点では、横浜市だけがムンバイという、かつてのボンベイですが、ここと都市間交流を結んでいるだけでございまして、インドとしてもこうした自治体交流というものには、これまで消極的だったという経過があって、杉並区としても自治体としての交流ということでは現時点ではなく、まず教育委員会、特に当面中央図書館という一つの事業所、ここを中心とした図書交流を実施したいと、そのような考えでございます。

交流の概要でございますが、まず当事者については、インド側でございますが、「GANDHI

I ASHRAM RECONSTRUCTION TRUST」といいまして、この訳がどこまで正確かどうかわかりませんが、「ガンジー修養所」、講学的には「ガンジード場」というふうに訳しているのも多いようですが、その復興を目指す財団ということが言えようかと思えます。杉並区の方は中央図書館ということで位置づけたいと考えております。

2 ページ目でございますが、図書館を中心といたしまして当面の対応でございますが、記載の表のとおり、中央図書館にガンジーコーナーを設置して、内容的には記載のような図書を初めとした関連の物品等の展示をしたい。あわせて、講演会・映画会等の記念事業あるいは図書の相互交流といったものから始めてまいりたいとそのように考えております。

また、この日印友好の証として、向こうの財団と協定を締結するということを前提にして、向こうの団体と協議をこれから進めてまいりたい。時期については10月から、実質的には11月上旬になろうかと思えますが、この辺の時期を目途に、文化交流部門とも協議をしながら、全体の日程調整をしてまいりたいというふうに考えております。

今後のスケジュールですけれども、7月に一定の交流方針について固めて、インドとの協議を開始してまいります。9月にはガンジーコーナーの展示を完成させまして、10月以降協定の調印という運びにしてまいりたいというふうに思えます。

参考までに掲げてございますが、これが向こうから寄贈された図書の一覧でございます。主にガンジーの自伝を中心とした関連の書物でございます。

別紙1、これが先ほど申し上げた交流の相手方としての団体でございます。この代表者についてはインドの上院の国会議員でございまして、有名なガンジー主義者でございます。この目的については、いわゆるガンジー思想の普及伝播というか、とりわけこの一番下の方に現在取り組んでいるプロジェクトと書いてございますが、国際平和センターの設立ということでございまして、このガンジー修養所、GANDHI ASHRAM、これの復興・再建、この平和センターという機能を、記載のようなそれぞれの機能を集約した形で建設をしていくというのが主たる目的の団体でございます。

最後に、別紙2、4 ページ目でございますが、中央図書館におきます「ガンジーコーナー」の概要と書いてございますが、展示場所については1階、一番下の方に、少し見にくいかもしれませんが、簡単に位置関係がわかるように絵を描いておきましたが、1階の常設展示ということで位置づけていきたいと思えます。開設については9月16日を予定しておりまして、規模は小さいながらもオープニングセレモニーというものを考えてございます。

内容については、約300冊程度の書籍類のほか、パネル、写真あるいはガンジーゆかりの装飾品等もあわせて展示をしていきたいと思えます。また、このインド年あるいはその展示の記念と

いうことを契機として、講演会あるいは映画会といったものも、それぞれ所定の時期に所定の内容で開催してまいりたいというふうに思います。

私の方からは以上でございます。

委員長 はい、わかりました。

では、ご質問、ご意見ございましたらお願いします。

トラストの資金はどこから成り立っているんですか。

中央図書館長 今、政府資金とかの公的資金、それから募金その他の任意のそういう資金構成について問い合わせ中でございます。正確には現時点ではちょっと把握できてございません。あるいは執行部局の構成とか、そういったものも現在問い合わせをしております。ですから、現時点では、お手元にある資料以外の詳細については、これからということになるかと思えます。

委員長 そうですか。性格づけがわかりにくいですね。

区長部局が中心になって進めているプロジェクトだと思うんですけども、私どもが学校で教わったときは「ガンジー」という感じだったんですけども、今いろいろ世の中で使うときには「ガンディー」という言葉として、例えば、高校の教科書から教わることになるんですけども、そういうようなときにも「ガンディー」というふうに呼んでいると思うんですけども。

中央図書館長 おっしゃるとおり、講学的にはもう既に「ガンディー」ですね。それは承知しています。ただ、「ガンディー」といったときには一般的にそれが「ガンジー」のことを指しているのかどうかというのが、即イコールかどうかというのがなかなかわかりにくい人も中にはいるかもしれませんので、現時点ではまだ「ガンジー」と資料上は表記をしていますが、実際に展示の中では正確を期して「ガンディー」、あるいは正確には「ガンディー」と本当は呼称しますと、そういった注意書きを含めて工夫をして記載をする予定でいます。

委員長 やはりちょっと古いタイプの方は「ガンジー」の方がなじみがあるんですけども、若い人は断然「ガンディー」になってきていますから、そこら辺の誤解のないように。

どうぞほかにございましたら。

では、お進め願いたいということで、ご意見はないと思うわけなんですけれども、よろしいですか。

(「はい」の声)

委員長 では、今日は報告事項しか用意されておりましたが、これで予定されました日程をすべて終わりました。

では、庶務課長、何かございましたらお願いいたします。

庶務課長 それでは、次回の日程でございますけれども、次回は7月26日に予定しておりました

が、現時点で予定している案件がございませんので、次回は休会とさせていただきたいと考えております。したがって、次の定例会は、8月9日水曜日の午後2時から予定しております。どうぞよろしくお願いいたします。

委員長 では、予定のほど、よろしくお願いいたします。

これもちまして、本日の会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。